



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



## 落語を交えながら詐欺や悪質商法を学ぶ

8月21日、生活改善センターにおいて厚岸町消費生活講演会『ダマされちゃダメ!!高齢者を狙う詐欺・悪質商法』が開催され、27人が参加しました。

講師に落語家の林家木久藏氏を招き、オレオレ詐欺や訪問購入トラブルの芝居を観ながら、対処法を学びました。講演の中盤には、古典落語の『初天神』が披露され、最後の質疑応答では、参加者からの体験談の報告もあり、詐欺を他人事と思わず自分の財産を大切しましょうと声かけをしました。

## 厚岸町少年の主張大会表彰式 それぞれの思いを主張

8月26日、役場庁議室において『厚岸町少年の主張大会表彰式』が行われました。この大会は、家庭や学校などの体験を通じ、日頃考えている意見や思いを発表するもので、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月に作文審査が行われました。

最優秀賞には『いじめのない未来へ』と題して、いじめをなくしたい思いを発表した真龍中学校3年の伊藤琉希さんが選ばれ、また、釧路地区大会で最優秀賞、9月に開催された全道大会に釧路地区的代表として出場し、ビデオ審査の結果、優秀賞を受賞しました。



## 意見交換会『みんなのしゃべり場』 りよい福祉のまちづくりのために

8月20日、社会福祉センターにおいて、厚岸町ボランティアセンター主催の『みんなのしゃべり場』が開催され、さまざまな年代の4人が参加し、意見交換を行いました。

「人と人との知り合える場所がない」、「移住者が少ない」など、自らの困りごとや地域での課題を見つけた後、解決方法について意見が飛び交いました。厚岸町ボランティアセンターでは、『よりよい福祉のまちづくり』を考える場として、今後も意見交換会を開催する予定です。